

① 学習指導案

プログラム	No. 11 「地域景観プランナーになろう」
単元名 (全2時間)	「身近な濁川の風景」
学習のねらい	「残したい」「伝えたい」「紹介したい」という視点で濁川の風景を改めて目を向けたり、見つめ直したりする活動を通して、地域のよさに気づき、地域の担い手としてまちづくりに関わる意識を高める。また、人によって感じ方や見方に違いがあることに気付く。
学習内容	1 (夏休み前) 濁川の風景について、それぞれの視点で撮影してくるよう指導する。 2 (夏休み中) 「残したい」「伝えたい」「紹介したい」濁川の風景を撮影する。 3 校内で写真とその景観を選んだ思いを交流する。 4 ホームページで発信する。
参考資料 準備品 実施場所等	各自の貸与iPad、ワークシート 各自教室

学習の流れ


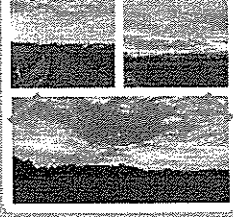
時 間	学 習 活 動	
事 前		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全校生徒 183 名が夏休み中にした「残したい」「伝えたい」「紹介したい」濁川の風景写真と紹介コメントを ICT 機器 (貸与 iPad) のロイロノート・スクールの提出箱に保存しておく。</li> <li>・ 風景写真と紹介コメントをセットで鑑賞できるようなレイアウトとする。</li> </ul>
5分	導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ロイロノート・スクールの提出箱に保存してある風景写真と紹介コメントのうち、いくつかを鑑賞する。</li> <li>・ 自分の知らない濁川の風景だな。</li> <li>・ 自分の知っている風景だけど、そんな思いをもっている人もいるんだな。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〔学習課題〕</p> <p>濁川地区にはどんな魅力的な風景があるのだろうか。</p> </div>

30分	鑑賞 交流	<p>(指示)</p> <p>ロイロノート・スクールの提出箱に保存してある全校生徒 183 名の風景写真と紹介コメントを鑑賞しましょう。</p> <p>様々な風景写真や紹介コメントを参考に考えを深めよう。</p> <p>○ ロイロノート・スクールの提出箱に保存してある全校生徒183名の風景写真と紹介コメントを鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分と同じ風景を撮影した人は、どんなコメントを書いているかな。</li> <li>・ いつも見ていた身近な風景で何とも思っていなかったけど、人によっては思いがあるんだな。</li> </ul>
15分	感想 記入 振り 返り	<p>○ 「仲間のベストショット」を選択する。</p> <p>○ 濁川地区を見つめ直す活動を通して感じたことを iPad を使って記入する。</p>

※ 写真等は学校ホームページ等で発信する。

② 事業実施報告書詳細

学校名 新潟市立濁川中学校

時間数	場所	概要	活動記録 (写真)	対象者の反応
各自、休み中	濁川地区の各地	<p>・ 全校生徒183名が夏休み中に、「残したい」「伝えたい」「紹介したい」濁川の風景写真を撮影してくる。</p> <p>・ その風景を選んだ理由を紹介コメントとして記入する。</p>	<div data-bbox="592 539 1082 801"> <p>題名・テーマ 久平橋からの眺め</p>  <p>紹介コメント いつも夏下校時に見ている景色です。ホッとするような、のどかな景色なのでこの写真にしました。橋から見た川と夕日のマッチが、お気に入りのので、保持出来たらいいなど、思っています。 (名まえ)</p> </div> <div data-bbox="592 853 1082 1115"> <p>題名・テーマ 自分の落ち着く景色</p>  <p>紹介コメント すみれの方面の橋から見える川と住宅街の景色が不思議と自分を落ち着かせてくれて、吸い込まれるような魅力を持っていると思います。 (名まえ)</p> </div> <div data-bbox="592 1167 1082 1429"> <p>題名・テーマ 帰り道</p>  <p>紹介コメント 電り道の風景です。春、夏には青空や入道雲、秋には紅葉を見ることができます。朝露降り、疲れていても帰り道にこの場所で空を眺めると疲れがふっとびます。 (名まえ)</p> </div> <div data-bbox="592 1480 1082 1742"> <p>題名・テーマ 新緑祭の花壇</p>  <p>紹介コメント 新緑祭の花壇の美しい球子があられます。また、この花壇は平山の人ボランティア活動のもと、造られたもので、ふりー度美しく見られます。駅に通る時にみて、気分がとてもよくなります。 (名まえ)</p> </div>	<p>左の紹介コメントのように記入する生徒がいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホットするような、のどかな景色なので、・・・保持できたらいいな</li> <li>・ 不思議と自分を落ち着かせてくれて、吸い込まれるような魅力を持っている</li> <li>・ 疲れていても帰り道にこの場所で空を眺めると疲れがふっとびます。</li> <li>・ ボランティア活動のもとつくられたもの・・・駅を通る時にみて、気分がとてもよくなります。</li> </ul> <p>このように、生徒たちは、濁川地区の様々な風景を自分なりに理由と共に紹介コメントをつけることで、あらためて、濁川の景観の良さに気がつくことができた。</p>

5分	各教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロイロノート・スクールの提出箱に保存してある風景写真と紹介コメントのうち、いくつかを鑑賞する。</li> </ul>		<p>授業の導入で、数枚の風景写真と紹介コメントを鑑賞した生徒は、自分にはない視点や感じ方に触れ、濁川には他にどのような景観の良さや魅力があるのだろうかという意識が芽生えた。</p>
30分	各教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロイロノート・スクールの提出箱に保存してある全校生徒183名の風景写真と紹介コメントを鑑賞する。</li> </ul>		<p>自分にはない視点や感じ方に触れた生徒は、以下の感想をもった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の知らなかった濁川の魅力を知ることができた。</li> <li>・普段何気なく歩いている道でも時間が違うとの見える世界が違って面白かった。</li> </ul>
15分	各教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「仲間のベストショット」を選択する。</li> <li>・濁川地区を見つめ直す活動を通して感じたことについてiPadを使って記入する。</li> </ul>		<p>左の振り返りコメントのように記入する生徒がいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が知らなかった濁川がたくさん見られた。今度よく見てみようと思う。</li> <li>・これからは濁川の良さを多く見つけて濁川の良さを知らない人に伝えたいです。</li> </ul>

わたしのお薦めスポットin濁川

●第1回 2月19日

わたしの撮影した枚数を紹介します  
◎わたしのベストショット

地域の撮影した枚数を紹介します  
◎地域のベストショット

●第1回 2月19日

濁川を今まで以上に好きになりました。このように地元の人が愛する場所を見ることができて、いいところなんだなと思います。万が一がなくてもいい場所が、濁川にあって、思っていた以上にいい場所がここであって、よかったなと思います。

わたしのお薦めスポットin濁川

●第2回 2月26日

わたしの撮影した枚数を紹介します  
◎わたしのベストショット

地域の撮影した枚数を紹介します  
◎地域のベストショット

●第2回 2月26日

濁川は自然が多く川や緑がすごく綺麗なのに、ゴミ捨てなど見かけるとやめてほしいと思った。

わたしのお薦めスポットin濁川

●第3回 3月5日

わたしの撮影した枚数を紹介します  
◎わたしのベストショット

地域の撮影した枚数を紹介します  
◎地域のベストショット

●第3回 3月5日

自分もボランティアに参加した時に、地域の人たちが大切にしていて、私たちがふれたので、これからもその活動を続けていきたいと感じた。

わたしのお薦めスポットin濁川

●第4回 3月12日

わたしの撮影した枚数を紹介します  
◎わたしのベストショット

地域の撮影した枚数を紹介します  
◎地域のベストショット

●第4回 3月12日

自分が撮ったものだけでなく、地域の人が撮ったものを見ることができて、自分が撮ったものと同じくらいいい場所があることがわかった。景色や歴史、そのものがあつたので、思い出など様々な感情が写真に込められていたと思った。

わたしのお薦めスポットin濁川

●第5回 3月19日

わたしの撮影した枚数を紹介します  
◎わたしのベストショット

地域の撮影した枚数を紹介します  
◎地域のベストショット

●第5回 3月19日

濁川は昔の文化と今の進化した文化が共有していて、改めて素晴らしいと思った。

- ・万代（新潟市の中心部）に行くとなまに息が詰まりそうになったことがあって、濁川に戻ってくると安心できるので、住んでいるところがここでよかったと思えることができたのでよかったです。
- ・濁川は自然が多く川や緑がすごく綺麗なのに、ゴミ捨てなど見かけるとやめてほしいと思った。
- ・自分もボランティアに参加した時に、地域の人たちが大切にしていて、私たちがふれたので、これからもその活動を続けていきたいと感じた。
- ・景色や歴史、そのものがあることの大切さ、思い出など様々な感情が写真に込められていたと思った。
- ・濁川は昔の文化と今の進化した文化が共有していて、改めて素晴らしいと思った。

### ③ 実施内容について

#### (1) 実施にあたり工夫した点

全校生徒で「残したい」「伝えたい」「紹介したい」濁川を探し、「わたしのおすすめスポットin濁川」にまとめた。普段何気なく生活しているところを見つめ直すことで、ふるさとである濁川に愛着をもってほしいと願っている。そのために、特に以下の点に留意した。

- ・ 撮影者の思いや感じ方を大切にするために、撮影した写真とともに、紹介コメントをつけた。
- ・ 写真を共有する場面では、自分以外の人の視点や感じ方になるべく広く触れる機会をもった。
- ・ 濁川地区を見つめ直す活動を通して感じたことについて記入することで、活動を振り返り、ふるさと濁川への思いを自覚化した。
- ・ 生徒の濁川を想う気持ちを地域の方々に知ってもらうために、全校生徒の共有が終わったら、写真のいくつかを濁川中学校ホームページに掲載した。

#### (2) 実施にあたり苦労した点

生徒にとって、魅力的な活動になるように、撮影してくる場面では、なるべく視野を狭めることなく、生徒一人一人の感性を大切にするように、生徒に促した。その結果、生徒は自分の思いや感性で撮影してきた。そのため、肖像権やプライバシーの問題について、配慮しきれていない写真もいくつか見られた。事前の指導を丁寧に行う必要がある。

#### (3) 生徒の反応

②の事業実施報告書詳細の「対象者の反応」にも記載したとおり、以下のような生徒が見られた。

- ・ 普段何気なく生活している濁川の魅力を再発見する生徒
- ・ 同じ景観を見ていても、人によって感じ方やその価値が違うことに気づいた生徒
- ・ 今現在の景観から、濁川の歴史に思いを馳せた生徒
- ・ 地域ボランティアなどの活動を思い出し、地域の方々の濁川への思いを再認識し、その思いを継承したいと考えた生徒
- ・ 自分が再発見した濁川の魅力を、広く多くの人に伝えたいと思った生徒
- ・ 綺麗な景観や自然がある濁川を守っていきたいと思った生徒

このように、写真で撮られた景観だけにとどまらず、その背景や自分たちの生活、地域における自分の役割と結び付けて、ふるさと濁川について見つめ直すことができた生徒が多かった。

#### (4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

改めて、自分が住む濁川への生徒たちの思いを知ることができた。対象が同じでも人によって感じ方やその価値が違うことがあること、同じ視点でも対象が違うことがあることを再認識した。狭い教室内での学習だけでなく、地域に広く目を向けることは、生徒の思考を広げ深めることや自分ごととして主体的に学習を進めることに大変有効であることを知ることができた。

(5) 今後の課題と取り組み〔生徒の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕

濁川中学校では、「地域全体が学びのキャンパス」と捉え、教育活動のフィールドを可能な限り、地域にも広げるように努めてきた。教育ビジョンにも、「地域で実践し GLOBAL な視野を広げます」「濁川を愛し、自分の良さを生かして、仲間とともに挑戦し続ける」「ふるさとの豊かさ、やさしさに支えられ全力で活動します」のように示されている。

来年度以降も、濁川の魅力を見つめ直したり再発見したりすることで、生徒一人ひとりが、自分ごととして地域の課題について考えさせたい。地域の大人とともに活動したり、話し合ったりする活動を継続していき、生徒の考えが、多角的・多面的に広がり、深まることを目指していきたい。